

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の体調に気をつけながら寒い冬を元気に過ごせるようにする。 簡単な身の回りのことなど自分でいろいろなことをやってみようとする。 	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体測定 避難訓練 誕生会 節分の集い お店屋さんごっこ 	<p>家庭連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚着にならないよう、動きやすく、調整しやすい衣服を用意してもらう。 感染症の予防につとめ、子どもの体調についてこまめに連絡を取り合う。 	<p>自己評価</p>
	<p>今月の内容（養護・教育等）</p>	<p>環境構成</p>	<p>配慮事項</p>	<p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p>
<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の体調に留意し、健康に過ごせるようにする。 戸外活動を通して冬の自然に触れ、体を動かして遊ぶことを楽しむ。 旬の野菜や果物に興味を持ち、楽しく食事をする。 楽しい雰囲気の中でスプーンやフォークを使って自ら食べようとする。 トイレに興味をもち、便器に座ってみようとする。 着替え等簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育士の援助を受けながら自分でやってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内外の温度差や湿度に留意し、こまめに換気を行いながら、暖房や加湿器を利用する。 近隣の原っぱへの散歩なども無理なく取り入れ、走り回って遊ぶことができる環境を整える。 給食を食べながら料理に使われている野菜を取り上げてみる。楽しく会話をしながら野菜に興味をもち食べてみようと思う気持ちを育てる。 上手にスプーンを使っている子を褒めてスプーンを使うことを意識させる。手で食べる子には傍につき一口分すくったものを置いて自分で口に運びやすいようにする。 無理なくトイレに誘う。子どもが便器に座る時は必ず保育士が側につき見守るようにする。 着替えをするときに腰掛け台を利用して着替えやすい環境を整える。腰掛け台から後ろへひっくり返る事もあるので気をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりの体調を把握し、必要に応じて検温していく。感染症予防の為玩具の衛生には特に配慮する。 野菜等が出てくる絵本等を通して、食材に興味を持って楽しく給食の時間を過ごせる成感を味わえるようにする。 褒めたり手を添えたりしながらスプーンの使い方を丁寧に教える 他児とのトラブルも増えてくるので、関わりを大切にしつつ細やかに子どもの動きに目を配る。 個々の排尿間隔を把握する。 安心してトイレでできるように言葉をかけていく。 午睡明けはトイレに座るのを嫌がる子がいるので、無理なく誘い、嫌がる時はおやつを食べた後に行こうねと次に繋げる 子どもに発見や驚きに気付き共感し一緒に楽しむ。 自分でしようとする気持ちを受け止め意欲的に取りくめるよう援助する。 		
<p>時間外保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ゆったりとした雰囲気の中で保育士と安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態や機嫌を見極め寂しい思いをさせないように寄り添う。 		